

地方公共団体の 危機管理に関する研究会

～防災・減災に向けての災害情報の新たな活用方法と災害教訓の伝承～

地方自治体が災害対応業務を実施するにあたり、ICTの利活用を含めた情報流通への備えが重要視されています。本年度の研究会では、災害情報のあり方と新たな活用法を中心テーマに据え、学識経験者や実務家にご講演頂きます。

日時 **2018年5月29日(火) 10:30～17:00**

場所 **福岡朝日ビル 13・14会議室** (福岡市博多区博多駅前2-1-1)

参加費無料
定員70名

- | | |
|-------------|--|
| 10:30 | 開会あいさつ |
| 10:35～12:05 | 平成29年7月九州北部豪雨による災害から得た教訓
九州大学大学院工学研究院教授 矢野 真一郎 (90分) |
| 12:05～13:00 | 昼休み |
| 13:00～14:10 | SNS上の災害関連情報を救助や物資支援に活かす
国立研究開発法人情報通信研究機構上席研究員 大竹 清敬 (70分) |
| 14:10～14:20 | 休憩 |
| 14:20～15:30 | Jアラートによる情報伝達と国民保護訓練
総務省消防庁国民保護・防災部国民保護室長 大塚 大輔 (70分) |
| 15:30～15:50 | 名刺交換会・交流会 |
| 15:50～17:00 | 一人の犠牲者も出さない広域避難の実現を目指して
山梨大学地域防災・マネジメント研究センター長 (教授) 鈴木 猛康 (70分) |
| 17:00 | 閉会あいさつ |



参加方法 当協会HP (<http://www.boukakiki.or.jp/>) よりお申し込みください。

主催 / **(一財) 日本防火・危機管理促進協会**

JAFMA (Japan Fire and Crisis Management Association)

東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館4階 (担当: 野上 星沢)

TEL : 03-3593-2823

MAIL : meeting@boukakiki.or.jp